

# 希望の鐘

第233号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

文責：校長 佐々木

## 能登半島地震に思うこと

のんびりとしたお正月を楽しんでいたかもしれない。翌日の初売りに備えて、家族総出で準備していたかもしれない。2か月後の高校受検に向けて勉強していたかもしれない。……そんな当たり前の日常が一気に崩れた、能登半島の皆さんの1月1日。

ニュースなどで見た情報から、考えてみたいことをまとめます。

### インフラが復旧しないのはなぜ？

この1週間で、停電は解消されたようですが、断水は続いています。生きていくうえで欠かせない「水」が被災者の皆さんのもとに届かない、水道が復旧しないのはなぜだと思いますか？ 何が復旧を邪魔していると思いますか？ 生徒の皆さん、考えてみましょう。

それは「道路」が原因なのです。今回の地震では、地面が大きく隆起（盛り上がっている）していたり、陥没したりしています。

水道管は道路の下を通っていますから、道路が大きく壊れたことに伴い、膨大な数の水道管が破損しています。

現在、多くの方が、自分も被災者でありながらみんなのためにひとつずつ点検しています。こればかりは機械の力を頼ることができないのだそうです。

道路が寸断され、給水車もいきわたっているとは言えない状況が続いています。

### ボランティアを受け入れていないのはなぜ？

被災地では、現在役所の手続きの応援や、消防や警察の応援は受け入れています。他の地域からの民間ボランティアを受け入れていません。なぜだと思いますか？

被災地のために自分の力を貸したいと思うボランティア活動は、とても素晴らしい行為ですが、約束があります。それは、「自分の活動のための衣食住（飲食・着替え・泊るところ）は、被災地を頼ってはいけなく、ということです。また、ボランティアに入るときには、被災地で何が必要か把握しなくてはなりません。

しかし、現段階ではそのための受け入れ態勢がととのっていません。被害の状況も、把握しきれていません。

被災者同士が、力を合わせて頑張っているのが現状です。

### 私たちにできることは？

ボランティアには行けませんが、できることはたくさんあります。

#### 【その1】現状を知ること

毎日ニュースで取り上げられていますから、今の被災地の状況を知ることが、まずは大切だと思います。テレビでもネットでも、また、家や各学級においている新聞を読むなどして、関心をもちましょう。

避難所設営の訓練をした小中野中生なら、避難所の様子を見て、被災者に思いを寄

せることはできるはずですよ。

#### 【その2】買って応援

「北陸の物産展」に注目が集まっています。そこで特産品を購入することが、被災地の元気につながります。ふるさと納税で被災地に募金したり、被災地のホームページから必要なものをチェックして、通販サイトから送る取組もあります。

直接いけなくても、直接何かを「届ける」手段は他にもたくさんありそうです。

生徒の皆さんの記憶にはないと思いますが、13年前の東日本大震災の時、小中野中学校には1800人もの人々が避難してきました。あの時のように、寒い避難所で、先の見えない不安を抱えている人が、能登半島にはたくさんいます。

保護者の皆様におかれましては、自分たちに何ができるか、お子さんと話し合っただけであれば幸いです。

穏やかな日常を送ることができる「当たり前」に感謝しながら、早期の復興を祈りましょう。

## 《寄贈のお知らせ》



## 《2月前半のおもな行事予定》

- 5日(月) 全校朝会  
私立高校入試前指導
- 6日(火) 私立高校入試
- 9日(金) 1, 2年生スベコン
- 11日(日) 建国記念の日
  
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 生徒朝会
- 15日(木) 1, 2年生テスト週間

デーリー東北で「私たちの校歌」という特集記事を定期的に掲載していることを御存知でしょうか。先月、本校の生徒のほとんどの母校である、小中野小学校の校歌が掲載されました。

それを記念すべく、小中野主任児童委員民生委員協議会で記事と写真を再構成して大きなパネルに収めたものを寄贈くださいました。小中野公民館や小中野小学校にも飾られているので、目にされた方もたくさんいらっしゃると思います。

協議会会長の小向隆一様と諏訪一丁目町内会長の中館弘一様から、「ぜひ生徒の皆さんにも紹介して、小学校時代を懐かしんでほしい」というお言葉をいただきました。現在は校長室で管理し、2月5日の全校朝会で生徒に紹介したのち、しばらくの間、校長室前の廊下に飾らせていただきます。保護者及び地域の皆様には、御来校の折、ぜひ御覧いただければと思います。

主任児童委員民生委員協議会の皆様、ありがとうございました。

## 《2年生 立志記念講演》

1月25日(木)、3月に立志式を迎える2年生に向けて、講演会を行いました。講師は、元中学校校長の馬渡教二先生。「自立」をテーマに、先の読めないこれからの社会を生き抜く上で、今の中学生に考えてほしいことを、熱く、熱くお話しいただきました。大人としての自覚、少しずつ芽生えているような気がします。馬渡先生、ありがとうございました。



## 本のおみくじ 大盛況!

何の本が入っているかわからない包みを開けると、本とおみくじがセットになって出てくるしかけ。

第2弾もやっています。ぜひ!



